事務	事 業	(名	地球温暖化落	対策	事業										=	事業期間	平原	t 23	~		年月	变 虫	隆理番号	02040	104
担	当部	署	市民環境部			4	活環	境課			環境低	呆全係	Į.		ſ	作成担当	者名	Ξ	井	千 舊	佳		連絡先	26	2
			プランに 位置づけ	有	政分	策体	系	政施細が事務		01	第2章 第1章 地球 油球	市 か	けが		い地	いるまち 也球を守		をにつ	なぐ取	環境都	市をぬ	かざ ^っ	† 		
計	予	算	事 業 名	地玛	温暖	化対	策事	美費									会計		ド 00)1 款	04	項	01 目	06 事業	₹ 05
画	事系	多事	·業の概要 っかりゃすく)	まをこ	:、家 きえる)ほか	庭に 日」 、「3	おける を実 環境の	る温暖 をする O日」	化対策 。 の制定	その推済 Eについ	生、茅いて検	野市均割する	也球温 る。	!暖化対	対策:	地域協調	会に	対する	支援	や協議	会と	の共		「地球温	
			と 背 景うして)	Г	野市	減C(0 2 1	一画」	の目標	【は、 3	₹成32	年度	までに	平成1	7年	度比259	6以上	の温室	整効果	ガスを	・削減	する	ことと	している	•
•	目	対	受益者	市月	€ - *	**																			
P		象	対象 (直接働きかける)		•						-														
	的	(どん	意図な状態にしたいか)							大限 ℓ															
L A			・ 方 法 やって)	市局である。	计計画	常生活の進行	舌のF 行管理	Pで温 里を行	室効果い、ま	具ガス 0 ₹た協計	対出機会な	を抑制	削する ともに	ための :温室 対	の取得	組を行うがえのお	う。 ᆙ 出抑	制に向	けた	取組に	こつい	で情	報提供、	啓発活	動を
			行政活動の約	洁果:	からこ	くり	だす	ものに	は何?	指	標	名	称	単	位	算出方	法・	計算式	: 目	標値記	没定の	きょう きょうしょう きょうしょう きょう しょう しょう しょう おいま しょう	方など	最終目	標値
N	評	動し	啓発活動の	実施						行事等	の開	催回数	X	I		地球温 加等	暖化る	考え	る日、	IJ	フェス	スタイ	への参		(*)
		指標																							
J	標の		-1		41			-		ll-	1		74	354		htt:		- 1 6-6-		1 m /ch -		<u> </u>			1 m /d-
		成	774 714	•	効		は	恛	?		標	名	称	単	位	J			_)考え	上方など	最終目	
	//	果指	行事等の参加	八几	数の拡	大				参加人	数			•	L	協議会									(*)
		12E	市内の温室	め果	ガス肖	減量	t			温室效	果ガ	ス削減	支量	t-	CO2	茅野市 削減量	減CC 112,3)2計 12t-0	画のE 02) る	標(とべー	H324 スに	F度 7	までに	89,	850

	項	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	事業費等	(a)	円		2, 187, 639	2, 201, 910	2, 287, 682	2, 314, 000
E E	財 国 庫 支 出	金	円					
	_西 │ 県 支 出	金	円					
	_	債	円					
	大 その他特定財	源	円					
	訳 ─ 般 財	源	円		2, 187, 639	2, 201, 910	2, 287, 682	2, 314, 000
施	哉 正 規 職	員	人		1.00	1. 00	1. 00	1.00
	ᆿ│嘱 託 職	員	人					
	' こここ	員	人		0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
状	数 <u>合</u>	計	人		1. 50	1. 50	1. 50	1. 50
1/	対 象 (者)	数						
	延利用(者)数	(b)						
	単位コスト(a)/	(b)	円	_	_	_	_	_
況	受 益 者 負 担	額	円					
	市民一人当たりのコス		円	_	39. 00	39. 00	41.00	194. 00
		目標		2	2	2	2	2
	行事等の開催回数	実績	1	2	2	2	2	2
	舌	達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100. 00
1	助 _	目標						
-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	実績						
D #	票	達成率	%	_	_	-	_	-
	示	目標						
	_	実績						
		達成率	%	_	_	_	_	_
0		目標	人	200	200	200	300	300
5	求 <mark>参加人数</mark>	実績	<	150	200	200	250	300
-	果	達成率	%	75. 00	100.00	100.00	83. 33	100.00
J 1	E E	目標	t-C02	33, 694	44, 925	56, 156	67, 387	70, 756
4	票 温室効果ガス削減量	実績	L-00Z	23, 313	29, 951	32, 227	33, 727	35, 378
		達成率	%	69. 19	66. 67	57. 39	50. 05	50.00
	_構 H27~「茅野市滅CO2 「地球温暖化を考える日	計画の 開催事	推進及 業(0	とび進行管理事業(02 2040133)」を統合	2040101)」、「茅野	市地球温暖化対策地	域協議会活動支援事業	集(02040130)」、

		業名 地政			事業										業期間				~		年度	整理番			40104
担	当 部	署市民	環境	#F		生活	5環境課	l	環	境保:	全係			竹	成担当	当者名	Ξ	井	千	鶴	佳	連絡	先	2	262
	期			E	標						宔	組	<u> </u>								課	題			
四	第 1	・「温暖(・茅野市 会の開作	地球温	 える日」	の開催		会運営		「温暖化を 運営委員		る日」			約250:	<u> </u>		特に	なし			<u>и</u>	<u> </u>			
半期	第 2 期	·茅野市 会の開作 ·滅CO2 の実施	Ě					• 5	運営委員 調査票約				回北	又(回北	【率38.	7%)	特に	なし							
<i>≈</i>	第																								
٤	*・運営委員会 1回開催 *・運営委員会会 1回開催 *・運営委員会会 1回開催 *・運営委員会会 1回開催 *・運営会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会																								
₽										事	中	ā	Ŧ	価											
0,7												슼	成	拉拉	. 3	充			2		(5		7	
											が停滞				√ 						······i		i.		
管	风切	K。 肠囊室	の活動	の内容	及い会	貝の5	ししし	可げて協	語表の化学	₹,		伐			1人不任 1	<u></u>					Ų	<u> </u>		9	
												の			/]/			4		(8	3)		10	
1381		新年	度の	実施計	·画·	予算要	求事項	(改革	・改善	策)		方			: 廃」	L (D								
埋												向					보	減	綋		/ls =	1日:北維:	娃	址	+
												江		<u> </u>				^	17	1X		0) .	/]	l+J	Ιエ
		評価年度		7	4年度		1																		
	裑	見点		妥	当		生		有	効	性				効	率		性		総	合	評	価	判	定
Acre	評価	面の観点	1	2	3	4	判定	1	2	3	4	判定	?	1	2	3	4	半	定			_			
計	チ	ェック					4				レ	3							4			E	5		
		減C02計	画につ	いて	進行管:	里体制	等を含む	めた見直	[しが必]	要。			•							記			り事美	業を進	めるこ
価	当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 - 茅野市地球温暖化対策協議会の運営委員会の出席率が低く、活動が停滞 後 の 方向																								
<u> </u>	新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)																								
С	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##																								
	事 中 評価 一																								
Н	新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策) 古																								
F	心								を である	ことが	でき											尾施する	5 = 2	こがて	: *
_	合	茅野市地	球温	暖化対	策地域	協議:	と共催	したイ	ペントで	は、	事前の	広	野	市地理	温暖	比対策	地域	嘉議:	会とす	も催し	たイ				
С									の後半は	運営	委員会											の後半	は運	営委	員会の
14	評	Tri Mi ale C	, IX / 1	ひりい	<i>₁</i> □ Æ′ð	心心无力	~ 150 M	C /-0				ľ	4 //173	- 0 £		/	4 76 °C+ A	B JC .	∼ : ▼^		. /0				
Α.	価																								
<u> </u>		前年	度改	革	· 改	善第	きの 実	施状	況	検	討中	Ē	前左	年度 紀	田施第	き 評 亻	西にる	おけ	る	後	の方	向性			
改	۵		細	施	į	策	ř	Ŧ	価	前	j			細		施		策		評		価		後	
革		成	拡	充			2	(5) V	7			成	扣	3	Ť						レ			
改		果 *****	現状網	 維持			3	(6		9			果	Ŧ	状維持	÷									
善	の	の 方											の方												
の士	方	向	縮	小			4	(8	ע	10			向	新		J\									
方向性	向	性	休廃	止	1	_							性	付	廃」		_								
	性				皆	減	縮		現状維持			ξ.			_		皆	減	縮			現状維持		拡	大
Â	改	茅野市₩	玻温	選化対	安地坦	コ ス 協議:			の 方 <mark>を図る</mark> 。	向 新規	性 事業と	L s	- FFF	市地平	温暖	比対策		」 フ な 達 :				の ブ <mark>を図る</mark>		句 性 規事:	
C	苯					体験?	민学習会	の検討	・準備を	進め	る。ま	7					施や	本験	型学習	3会0	0検討	・準備	を進	める	。ま
Ţ		た、家庭 計画の見				実施し	したアン	ケート	結果を分	析し	、減CO:				: 事業所			実施	したフ	アンケ	7 — ト	結果を	分析	L,	減 CO2
I 0	改	a. =. •. 7	JEE U	- ~ W	. , · · v o							ľ	. 124	マン シじ [~~ 7	•								
) z)	善																								
	策																								
是名	佟評	価年月日	3 3	平成29:	年5月1	9日	最 終	評価	青 仟 ء	者	-			4	舌環境	課長				Ī	後	藤	-	告	行
月又 小																						- //	•	-	

一般会計【茅野市】

事務	事業	(名	環境マネジ	メン	ト事業	ŧ										事	業期間	平原	ὶ <mark>2</mark>	3	~		年度	整理	聖番号	02040	0103
担当	当部	署	市民環境部			4	活環	境課			環均	竟保全	係			作原	找担当	者名	Ξ	井	千	鶴	佳	連	絡先	26	6
			プランに 位置づけ	有	政策	策 体	系		策 策 を 策 事業	02 01 02 01	第一省二	1 節 Ľネル	かけノギー	がえ 行動	ち・計 のなし の実践 アクシ	\地珠	を守	3			環境	都市	をめ	ざす			
計	予	算	事 業 名	環境	マネ	ジメ	ント	システ	ム推済	生事業	費							会計	 	ド	001	款	04	項 0	1 目	06 事:	業 06
画			業 の 概要 ゔゕ゙゙゙゙゙゙゙゚ゕゕ゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚ゔ゚゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚ゕ゚゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚ゕ゚゙゚゚゙゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゚゙゚゚゙	こと 全対 ム)	によ 策を認	り、: 率先 証取: 野」	企業の機能を	D 活性 な 取 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	化やが組みる	地球温 一行動 とより	暖化のできれ	対策 底を た。 まで	を促送 図るか エコラ 以上に	さめいう	さる。 こ、コン 装員が	また。 れま 21の 一丸	市役で記載	所境増制	地域の が認記 了後に 組を	D1導 正す。 ま、 目指	業者 るエ: 茅野i	とし コアク ヤ環リ	て地3 7 ショ 東マネ	求温明 ン21 ジメ	髪化対! (環境 ントシ	を支援 策、環: 管理シ ノステム	境保 ノステ 、「エ
			と 背 景うして)	る。	には この 普及	2 ا	から、	企業	活動	こおけ	る省	エネ	レギー	4		を促	進させ	るた	めのま	₹境 [®]						占めて である	
(目	対	受 益 者 (誰のために)	市民市内	企業	、市	職員																				
Р	-	象	対象(直接働きかける)					た田ヶ畑	オス:		FU	<u> 46</u> -	エネリ	. 44.	46	多福。	子動力	28 I*	た理+	6 1一。	631	134	\ *	動わ	企業 σ	競争力	大保
	的	(どん	意図な状態にしたいか)	進す	る。																			30.10	正来以	が発子り	I & VE
L	-	cn.	<u></u>	中	企業	の環	境経?	雪シス	テムの	り認証	取得	への:	支援、	市名	〉 共施	設に	おける	環境	経営:	ンス・	テムの	の連月	Ħ.				
			・ 方 法 やって)																								
Α																											
			行政活動の約	洁果:	からこ	つくり	だす	ものに	は何?	指	村村	票 彳	古		単(立	出方	法・	計算式	t·	目標	直設	定のネ	きえた	など	最終目	標値
N	評	動	環境管理シス	ステ.	ム取得	支援	の広	報		広報	活動					耳	得企	業へ(通知	l 、 †	ホー	・ムペ	ージ				3
		指標	各公共施設	から	エネル	レギー	使用	量の お	犬況	エネ	ルギー	一使月	月量把	握		2	公共	施設の	ンエネ	ルキ	- 一使	用量	を把	握			2
	標の		公共施設の野	景境	管理シ	ノステ	ムの	導入		会議	開催	数			<u> </u>	л	護、	関係語	会議								12
	作	成	成果	٠	効	果	は	何	?	指	1 標	票(名	各 7	称	単(立	出方	法・	計算式	ţ.	目標	直設	定のネ	きえて	など	最終目	標値
		指	年間の環境的									企業数	~		年		助金										5
		標	公共施設か 出量の削減			年間	のニ	酸化	炭素排	二酸· 率	化炭	素排出	出量肖	減	%		-(当 Ē度公								/H17		12

		頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	-	事業費等	(a)	円	3, 429, 920	1, 488, 660	1, 190, 668	527, 160	2, 166, 000
	財	国庫支出	金	円					
	源	県 支 出	金	円					
	内	地方	債	円					
		その他特定財	源	円					
	訳	一 般 財	源	円	3, 429, 920	1, 488, 660	1, 190, 668	527, 160	2, 166, 000
施	職	正規職	員	人	0. 65	0. 80	0. 80	0. 80	0. 80
	員	嘱 託 職	員	人					
		臨時職	員	人	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
状	数	合	計	人	1. 15	1. 30	1. 30	1. 30	1. 30
γ		対象 (者)	数						
			(b)						
			(b)	円	_	_	_	_	_
況		受益者負担	額	円					
	Ī	市民一人当たりのコス		円	61.00	27. 00	21.00	9. 00	165. 00
			目標		3	3	3	3	3
		広報活動	実績		3	3	3	3	3
	活		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	動		目標		1	1	2	2	2
	動指	エネルギー使用量把握	実績		1	1	1	1	1
D	標		達成率	%	100.00	100.00	50.00	50.00	50.00
	尓		目標		12	12	12	12	12
		会議開催数	実績	,	6	8	2	2	1
			達成率	%	50. 00	66. 67	16. <u>67</u>	16. 67	8. 33
0	-	4	目標	年	10	9	5	4	5
		年間取得企業数	実績	•	13	/	2	2	5
	果		達成率	%	130. 00	77. 78	40.00	50.00	100.00
)	指	二酸化炭素排出量削減	目標	96	1	8	9	9	10
	標	率	実績		16	21	23	18	18
		•	達成率	%	238. 81	277. 63	272. 94	206. 74	187. 76
	備老	・取得費用(コンサルタ ・本庁舎は、平成32年度	ント料	+金、 0年度)	F全登録料金含む)は に-12.4%を最終目	(18014001が300万円和 票値とし、年度ごと)	望度、エコアクション こ目標値を定めている	ン21が30万円程度です ます。	•

		第名 環境 3 署 市民			ト事業		工工業十年日	::	- I -	二十二	<u> </u>				期間			~	_		年度	整理			040103
担	当部	者一中氏	環境	1)		生况	舌環境認	₹	X	環境保	王禄			作风	担当者	百名	=	井	<u> </u>		佳	連絡	亢	<u> </u>	266
	期			E	標						実	積									課	題			
四	第 1 期	・平成27 ・エコマネ 催						の開	・エネルギ・エコマネ							7	なし								
半	第 2 期		、職員 ネジメ: 職員の	への シトシス)環境	知を くテムに 意識 の	る情	开修0 報提			7	なし														
期ご	# 施により職員の環境意識の向上を図る。 *エコマネ茅野事務局会議 1回開催 *企業に対する環境マネジメントシステム補助 金等の広報活動の実施 3 *エコマネ茅野内部監査を実施 *エコマネ茅野内部監査を実施(12部署、3日間) ・環境マネジメントシステム補助金申請件数 2件 ・共通取組項目の下半期実施状況の把握 *環境マネジメントシステム補助金申請件数 2件 ・共通取組項目の下半期実施状況の把握 * 専 中 当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 今後の市役所における環境マネジメントシステムの運用にあたっては、学校 や保育圏などの本庁舎とは職場環境や職員の雇用形態等が異なる施設に ついてもそれぞれが取り組みやすいシステムとなるように、取組の進め方や連絡方法等細やかな配慮する必要がある。 新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策) 広報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求す に報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求す に報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求す に報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求す に報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求す に報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求す に対しておりまと表に表します。 ***********************************																								
٤	*エコマネ茅野内部監査の実施															問知対									
ம	3 (6) 当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 今後の市役所における環境マネジメントシステムの運用にあたっては、学校 や保育園などの本庁舎とは職場環境や職員の雇用形態等が異なる施設に の 現状維持																								
												今		拡	充			(2		(5		7	レ
	今後	の市役所を	たにお かん	ける環 中全レ	境マネ ナ聯場	ジメン 理情セ	トシステ 5職昌σ	上 田田	■用にあた 転能等が■	っては	、学校	24		現状	維持				3)		(3)		9	
管	つい	てもそれ	ぞれた	パ取り糸	flみや ^っ	すいシ.	ステムと	なる。	トうに、取制	目の進	め方や														
	連業							T (=1	++ -1 -4	h-h- \		(0)	向	柏	۱۱,				4)		9	3)		w	
理	广都										1 1 1 平 平 .	方	性_	休月	10000000000000000000000000000000000000	1)								
	定σ											向			/	붙	í	減	縮	,	小 :	現状約	辪	拡	大
	る。											性		/			⊐	ス	۲	投	入	の	方	向	性
							1						_												
	_																	_							
		•														•				総	合	評	価	判	定
評			1	2	3	4		1	2	3				1 2	2 1	3			Ĕ				В		
	チ			014					1 1870 4-1	-	_			T T AT	12 1		_		_	-	۸ . =			₩ <i>t</i> `	# W 7 =
		られる。																		記	ع	が適当	á		
価	課	職員研修										より	環境	たマネ	ジメン	トシ	ステ	ムの制	<u>k</u>						
												対して	実績	が4件・	であっ	た。	更に	多く 0		定	σ	見直し	が必	要	
	題	企業に理	境マ	ネジメ	ントシ	ステュ	ムの導力	人を検	討しても	らうた	め、周	知方	去を!	直す	必要が	ある	0		L	莪				W - 15	発皿の快
С	では、																								
١	## 中 評価の 理論を対している。																								
н	新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策) 広報活動の結果、環境マネジメントシステム認証取得支援補助金の申請予定の企業の増加が見込めるため、補助金に係る予算を前年より多く要求する。																								
E		収組の制	E駅で:	生かし	く買は	椎/行	しつつ、	認証	収待・史제	別し 安	してい	7に 収	組の	経験を	生かし	して	貫は維	持し	22)、囂	証取	得・耳	夏新に	要し	ていた
	合										、情報													を施、	情報提
С	証	環境マネ	ジメ	ントシ	ステム	認証	7.得支持	W補助	金の申請係		4件で	環	境マ	ネジメ	ント	ンス・	テム認	証取	得支	援神	助金	の申請		はは4	件で
ĸ	н	あったか	、広	報活動	等は予	定ど	おり実施	色でき	た。			あ	った	が、広	報活動	功等に	は予定	どお	り実	施で	ききた	•			
	価				_,				115 50 1					-	=	T /				***		Lil			
L												月	り 年 .						7		の万		_	\leq	
改革	今	i	細	施	į	策	i	評	価	-:				細	<u> </u>	他	5			評		価		後	
-	後		拡	充			2	レ	⑤	7)			拡	充										レ
改	の	果での	現状網	維持			3		6	9)		果 の	現状	維持										
善の		方	縮	小			4		8	10)		方	縮	小										
方	方	向 性	休 廃		1)								句 	休月	 k ı-										
方向量	向	<u> </u>	NI DE		皆	減	縮	小	現状維持	寺 扨	<u> </u>		_	N 19	<u>т</u>	뉱	೬ :	減	縮		<u>ا</u>	現状維	£ ±=	拡	大
性	性					ルスコンス	1		現り 様が 人の方			`	_			=		ルス	かった		-	現仏和 の		加向	
A	改	事務負担				の向。	L等の <i>f</i>	:め、	業務改善	舌動と	の連携			担の軽			飲の	向上	等の	ため	、業	務改書	手活動	しとの	連携や
C	革								よるシステ																の見直
T		で把握し	てい						的な環境が			業で	把握	してい	る市内	内企業	性全て	に送	付し	八灌	在的				い企業
o	改	を発掘す	⁻ る。																						
N _O																									
	\square																								
_	來																								

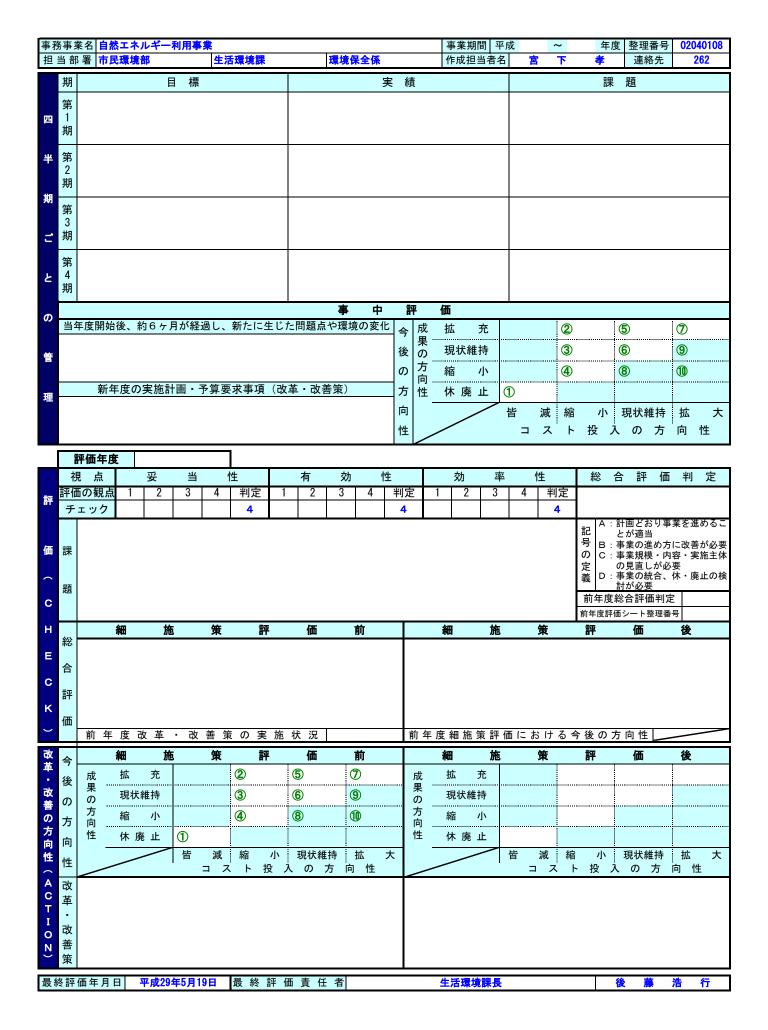
			省エネルギー	一行	助の情	放底罩	業								事業期	間 :	平成		~		年月	度	整理番-	号	0204	0105
担 :	当部	署	市民環境部			4	上活環	境課			環境	保全保	Ř.		作成担	当者	名	Ξ	井日	- 6	佳		連絡先	;	20	63
	市おり	民 : ナる	プランに 位置づけ	有	政:	策体	系 -		策 策 施 策 務事業	02 01 02	第11	節が	いけが	まち・討 えのなし 動の実践	地球を		未来「	こつだ	よぐ環	境都で	†を	めざ	9			
計	予	算	事業名														会計=			款		項		1		業
画			· 業 の 概 要 _{わかりやすく)}	でまた	標準・事	的取 業所 発を	組メニ ・ 家 服 行う。	ミュー	- や季館 (エネ)	節別行 诊断に	動メニ ついて	の情	などの報提供	iエネナ)情報提 (を行う	共を行うとともに	環境	家計	簿の	普及や	ラアイ	ドリ	ング				
			と 背 景うして)											全ての: て 家庭 に									ること	にな	って	i)
	田	対	受益者	市家庭		業所	等には	おける	活動:	全般																
P		象	対象 (直接働きかける)	家庭	<u> </u>	業所	等には	さいて	省工	ネルギ·	一行動	を実	強し、	温室効	果ガス材	: #H =	を削	減す	る。							
	的	(どん	意図な状態にしたいか)	46-	· + 11	_مد	4=€ 1,0	N + 100 € 44	k Ala Ra d	B J —			で被数	提供する	z ±+		- सर —	Ash Tob	2日 0章 /1		Aile delle	4.55 문 설	LA ATE	2 Mc	1 71	\ Z 46
L			・ 方 法 やって)	エオ提供	くナビ もを行	モニう。	ター	事業に	こより、	家庭	におけ	る電	力消費	世など	の把握、	省工	・木行	動の	実証を	そ行い	、季	節別	行動メ	= :	1 -0	が情報
			行政活動の組	結果:	からつ	つくり	リだす	ものに	は何?	指	標	名	称	単位									え方な	ď	最終 目	目標値
N	評価	活動指	環境家計簿	利用	者の均	曾加				環境	家計簿	普及图	*	%			薄の 象者)		世帯数	/市内	世帯	数	アン			
J	当標の	標																								
	作	成	成果	•	効	果	は	何	?	指		名	称	単位									え方な		最終 E	目標値
	成	指	環境家計簿 できた者	使用:	者の:	うちュ	「ネル	# -1	削減が	エネノ 率	ルギー	使用的	削減者	· %									減効果 - ト対象			
		標																								

		頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	-	71 20 3	(a)	H H					
	財	国庫支出	金	円 円					
実	源	<u>県 支 出</u> 地 方	金債	円円					
	内	その他特定財	源	円					
	訳	一般財	源	円					
Add:		正規職	員	굿					
	職	属託職	員	Ţ					
	員	臨 時 職	員	Ĵ					
4.6	数	合	計	Ţ					
状	7		数						
			(b)						
	È	単位コスト(a)/	(b)	円	-	_	_	_	_
況	5	受益者負担	額	円					
	ī	市民一人当たりのコス		円	_	_	_	_	_
			目標	%	30	30	30		
		環境家計簿普及率	実績		2				
	活		達成率	%	6. 67	_	_	_	_
	動		目標	_					
	動指	_	実績						
D	標		達成率	%	_	-	_	-	
	IV.		目標	_					
		_	実績達成率	%	_	_	_	_	_
_				%0	50	50	50	_	
0	ᆄ	エネルギー使用削減者	目標 実績	%	30	30	30		
	魚里	率	達成率	%	_	_	_	_	
	成果指		目標						
	標	_	実績	_					
	ागर		達成率	%	_	_	_	_	_
	備考	H27~「省エネルギー診 啓発事業 (02040109) 」	断支援を統合	事業	(02040106) 」、「我	環境家計簿の普及事業	(02040107) 」、「	アイドリングストッ	ブ・エコドライブの

		業名 省エ			動の間				I		A 175			_	業期	_		^			_	整理番号 ********	02	040105
担	当 部	者中氏	環境音	ħ .		生流	環境課		*	環境保:	主係			11	成担	当有名	Ξ	井	<u>+</u>	舊佳		連絡先		263
	期			E	標						実	績	į							課	是是	<u> </u>		
四	第 1 期	省エネラ省エネタ							当エネナ 当エネ行				~ σ.	り掲載								こより意見		
半期	第 2 期																							
2	第 3 期	イベント	こおける	る省エ	ネ機器	貸出制	度の周	知 ・ 1	ドロスナ ドエネ機 1件			・ワッ	トア	7 ワー	メータ・	一)貸								
٢	第 4 期									事	中	ř	ī	価										
Ø	11/	ᅮᆖᇜᄊ	66. 6L		□ <u></u>	۱B.I	☆ 厂+ <i>1ー ト</i>	+ I^ + B	日日五上レ	•			_						_					
												今	成甲	拉	.	充			2		5		7	
管			лн а (ノ材「万元	秀果 〜	より家。	庭におり	る言工	トリが正理	生(学物	主内	後	の								6		9	
		新年	き	主体計	- mi • -	予 質 亜	((改革	• 改盖	第)			向				1		4)		8		(10)	
理	イベ										啓発		生	1/1	. 発 .						<u> </u>		<u> </u>	
	を図	る。													/		皆コ	減ス	縮ト	_				
		证证在中		الد	4.左 库		1					<u> -</u>	_	_										
						,	<u> </u> 性		 有	効	性				効	率		性		総	合	評価	i 半	」 定
	評価	の観点	1	2	3	4	判定	1	2	3	4	判定		1	2	3	4	判:	定					
評					V		3			レ		3	T					4				С		
	 省エネナビ利用者の新規募集により家庭における省エネの推進(事務室内在庫あり) 3 6 9 新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策) イペントでの展示や講習会の開催等による省エネ機器の利用について啓発を図る。 評価年度 当年度 視点 妥 当 性 有 効 性 効 率 性 総 合 評 価 判 定 評価の観点 1 2 3 4 判定 1 2 3 4 判定 1 2 3 4 判定 1 2 3 4 判定																							
価	新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)																							
<u> </u>	新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)															廃止の検								
С	Yellow Part																							
	### (本庫あり) 後 (の 現状維持 (の 現状維持 (の 現状維持 (の)の の 方向性 (本 廃止)の (の)の 方向性 (本 廃止)の (の)方向性 (本 廃止)の (力向性 (力)の (力向性 (力)の (力向性)の (力向性 (力)の (力向性 (力)の (力向性)の (力向性 (力向性)の (力向性)の (力向性)の (力向性 (力向性)の (
Н	者エネナビ利用者の動類募集により家庭における省エネの推進(事務室内 在庫あり) 新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策) イベントでの展示や講習会の開催等による省エネ機器の利用について啓発																							
Е		市民に扱	₿供で マ	きた。								U.					, C , 3		2 81	画の兄	. 胆. し	に言わ	e Ca	央酌 して
	合		で省	エネナ	ビを用	示する	る等広報	するこ	とにより	り、利用	用者が	増												
С	≘π	えた。																						
K	āŤ																							
_	価	前年	由 か	,	. 7h	姜 #	この 実	按 4	: :::			+	介 仁	F庫乡	细体与	车部。	無 1- +	2 1+	<u>م</u> ک	後の	≠ r∈	1 性 1		
改	H		細	施		策	評		価	前		l B	ı, 1	細		施		策	υ 7	評		価	後	
革	今	成	拡	充		果	2	5		(7)			成	拉		心		ж		П	1	imi	校	
改善	後	成 果 の	現状約				3	6		9			戍 果 の		。 記状維持						ļ	レ		
	の	方	縮	小			4	(8				••••	方			·····································								
方	方 ,	向 性	休廃		1		Ü	٩					向 性		ト廃」									
の方向性	向	<u> </u>	rr ⊅€	_	皆	減	縮	小 耳	見状維持	寺 拡	 : 大				. ناور ۱۰		皆	減	縮	小	現	!状維持	拡	大
~	性	<u> </u>	1里の1	61 FR 🕸	. –	コス	、ト推	殳 入	の方	向	性		1 2	力計位	<u> </u>	1171	=	ı ス	۲	投 .	入	の方	向	性
A	改革	省エネ機会の開催					やすため る。	I 1	ヘントで	じい展れ	いた論。											棟シス とから		
T	平・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																							
I 0	改																							
) Z	善																							
$\overline{}$	策																							
	.b ==	価年月日	31	Z nt 20.	年5月1	0 E	最 終	証 価	害 任	去				#	舌環境	押長					後	藤	浩	行

事務	事業	€名	自然エネル	バー	利用導	業									事	業期間	平成		~	:	年度	整理	里番号	020	40108
担:	当部	署	市民環境部	ß		4	E活環	境課		3	環境保	全係			作	成担当:	者名	富	下	毒		連	絡先	2	262
			プランに 。 位置づけ		政策	策体	系 -	政 施 細 が 事務		01 1	第1節	か		のなし		るまち 求を守る		につな	で環境	竟都市	をめ:	ざす			
計	予	算	事 業 名							<u> </u>							会計	コード		款	J	項	目	3	事業
画	事績	務事	:業の概要 わかりゃすく)	ス	〜 ーブ	の普	及につ	いて	検討を	温暖化												ひたる	めの情報	報提	共と薪
			と 背 景うして)	<u>[]</u> اع	野市 なっ	減CO	2計画			i民・事 、自然:												施に	ついて	取り糸	むこ
	目	女	受益者	市日																					
Р		象	対象 (直接働きかける))		15		ar man de		- 17		* L		- ded S-like	t. /=										
	的	(どん	意図)		•				で温室															
L A			・ 方 法 やって)	薪						マームペプの性能							研究で	ける。							
Z	評	活動	行政活動の	結果	からつ	つくり	けだす	ものに	は何?	指	標	名	称	単化	立 🗓	算出方	法・言	+算式	▪目標	値設定	のオ	きえフ	ちなど	最終	目標値
	価指標	指標																							
)	の作成	成果指	成果	-	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単化	立 4	算出方	法・言	†算式	▪目標	値設定	の考	きえフ	ちなど	最終	目標値
		標																							

	IJ		目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	luli.		a)	円					
	財	国庫支出金	金	円					
	源	県 支 出 st	金	円					
	内		債	円					
		その他特定財法	源	円					
	訳	一般財 湯	源	円					
施	職	正規職	員	人					
	員	嘱託職	員	人					
		臨時職	員	人					
状	数		計	人					
1	Ż	寸 象 (者) 勢	数						
	3								
	È			円	_	_	•	_	_
況	5		額	円					
	ī	5民一人当たりのコス	7	円	_	_	-	_	_
			目標	_					
			実績						
	活		達成率	%	_	_	-	_	_
	計		目標	_					
	動指		実績						
D	標		達成率	%	_	-	I	_	-
	徐		目標	-					
		_	実績						
			達成率	%	_	_	_	_	_
0			目標	-					
	成	_	実績						
	果指		達成率	%	-	_	1	_	_
	指		目標	_					
	標	_	実績						
			達成率	%	_	_	-	_	_
	備	H27~「太陽熱温水器導力	入支援	事業	(02040110) 」、「幕	ストーブの導入支援	事業 (02040111) 」	、「太陽光発電シスー	テム設置推進事業
	ΉI	(02040104) 」を統合							
	考								



一般会計【茅野市】

事務	事業	名	自然エネル:	-	推進事	業									3	事業期間	平成	24	~		年月	ま 型	理番号	号 0	401010)1
担当	当部	署	産業経済部			自	燃エ	ネルニ	ギー推	進室					1	作成担当	者名	上	H	佳	秋	3	連絡先		412	
			プランに 位置づけ	有	政策	策体	系	政 施 細 が 事務		01 03	第11		けが	えのかの利用	まい対	いるまち 地球を守 関事業		につた	ょぐ珠	境都	市をぬ	かざ ^す	F			
計	予	算	事 業 名	産業	間連	携推进	進事	模									会計	コート	00	1 款	07	項	01 E	04	事業	02
画	事系	多事	·業の概要 っかりゃすく)	関行らま	ることが個に	とまり	を学り 野市な 一マこ る自然	☆が一 環境未 ごとこれ	·体とな :来都市 :独自に ·ルギー	にり研究 す研究会 こ推進で - の普及	でする まを平 を図る をを目	場を記 成244 が、 指す。	受け、 F7月 当室 か	さら に設置 パ事務	に産 せし、 局、i	ギー創出 業に結び 4つの分 調整役等	「付ける 科会に の中心	ること こより ひとな	により 研究: って(り地域 会等を 各分科	活性の会と	化、	雇用の た。平 交換・	創出 成27 提供	に繋け 年度か を図り	たいし、
			と 背 景うして)	てし	・ルギ いる。 : 考え	国とは	題 は、 地方の	国のの役割	エネル を確認	レギーII Bし、ま	対策や を野市	環境間の豊か	問題の	D動向 自然を	に絡る	み、原子 すること	が再生	比石燃 E可能	料かり エネノ	ら自然レギー	エネ. 導入	ルギ· 等の	一への 国の政	転換	が迫ら 寄与で	れき
•	目	対	受益者	茅里	市民		* . F	貴培研	体. 1	反訪東 京	7理科	大学														
P	-	象	対象 (直接働きかける)													halo materia de ele-					- 4-11		-	£ •	**	
	的	(どん	意図な状態にしたいか)	要の	創出	を通り	して	自然工	ネルコ	f−の 1	多及を	図る。				然環境を										
L A			・ 方 法 やって)	りを	科会	の4	つのタ	}科会	をつく	いん	₹研究	会員な	パそれ	いぞれ	専門	力発電分 的な立場 に活動の	からま	【見を	出し1	合い、	分科	科会. 会 是 :	、④未 が取り	来の	まちづめ研究	く会
			行政活動の紀	結果:	からこ	つくり	だす	ものに	は何?	指	標	名	称	单	i 位	算出方	法・計	算式	· 目	票値討	段定の	考え	方なる	是 最	終目標	値
N	評	活動指	ガイドライ	ンの	適正な	温出				受付件	数				件	年間受	付件数								(60
	指	招標																								_
J	標 の																									
		成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単	i 位	算出方	法・計	算式	· 目	票値割	设定の	考え	方なる	上最	終目標	植
	成	果指	個別テーマの	の活	動成場	Ļ				個別ラ	- – ₹	成果费	t		件	1 年間	に 1 件	は何ら	らかの	形と	したし	Λ				1
		標																								

		頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
		事業費等	(a)	円	66, 000	13, 270	1, 114	11, 080	
	財	国 庫 支 出	金	円					
	源	県 支 出	金	円					
		地方	債	円					
	内	その他特定財	源	円					
	訳	一 般 財	源	円	66, 000	13, 270	1, 114	11, 080	
施	職	正 規 職	員	人	1. 20	1. 74	1. 20		
	員	嘱 託 職	員	人					
		臨 時 職	員	人					
状	数	伯	計	人	1. 20	1. 74	1. 20		
1/		対象 (者)	数						
		延 利 用 (者) 数	(b)						
		単 位 コ ス ト (a)/	(b)	円	_	_	-	_	_
況		受益者負担	額	円					
	Ī	市民一人当たりのコス		円	1.00	0.00	0. 00	0.00	-
			目標	件	150	150	60	60	
		受付件数	実績		100	69	65	45	
	活		達成率	%	66. 67	46. 00	108. 33	75. 00	
	動		目標	_					
	動指	-	実績						
D	標		達成率	%	_	_	_	_	_
_	尓		目標						
		-	実績						
			達成率	%	_	_	_	_	_
0			目標	件	4	4	1	1	
	戍	個別テーマ成果数	実績		1	4	0	1	
	果指		達成率	%	25. 00	100.00	0. 00	100.00	
\cup	指		目標	_					
	標	_	実績						
			達成率	%	_	_	_	_	_
	備老	H27 活動指標の見直し 成果指標の見直し	H26ま H26ま	で : 講 で : 各	演会・研究発表会 分科会における研究/	参加者数 150名 成果の数 4件			

	<u>当</u> 部	来名 日	経済部				太儿出	一推進国	=				争耒期[作成担〕			B	佳	秋	連絡	4.	4	112
75		·13 15 15 15 15 15 15 15				中邢士	インレイ	7世,1年3	_				1下/火1旦=	⊐ † 10		Щ	生			176		14
	期			目	標						ま 績							課	題			
	第	・メガソー	ラー事	(富士	見、晴	ヶ峰)へ	のガイ	(F														
四	1	ラインに				2 広山部		.														
	期	業者公事	設の屋根の実施	(具字)	来!〜 木で	OII NA	9至、李	'														
		* 1 - 2																				
半	第																					
	2 期																					
期	241																					
241	第																					
	3																					
1	期																					
	第																					
L	寿 4																					
۲	· 期																					
									-		- 57	: /-	-									
の	111.4	<u> </u>	***		186 0 10			10 / 000	事	•	評											
	当立	中度開始	後、約6	ケ月な	か経過	し、新7	たに生	した問題	見点や塚	境の変化	_ ~ .		拡 :	充		(2	(5		7	
												果一一	現状維	持		(3	(6		9	
管												¥							8)			
		4.r £	- -	+/-= 1	G 77 A	* 	古 - 王	/ -	1. ± /~ `		- "	向		小		(4	0	9)		10	
理		新年	- 度の実	他計曲	□・予算	异安不	争 垻((改革・	以吾束)		_ 方	性	休廃.	止(①							
											向				皆	減	縮	小:	現状維	辪	拡	大
											性				⊐	ス	ト 挼	と入	の	方	向	性
												_										·—
	į	評価年度	Ę	当年	丰度																	
	衫	見点	3)	当	性		有	交	力 性	ŧ		効	率	1	生	糸	総 合	` 評	価	判	定
-	評価	面の観点	1	2	3	4 ¥	判定	1 2	2 3	4	判定	1	2	3	4	判员	Ē					
評		ェック					4			V	3					4				3		
		自然エネ	ヘルギー	(再生	可能工	ネルギ	—) I	よる発電	1事業を	行う場合	,市	民生活	や身近な	は自然	、景観	等への					業を進	めるこ
		影響を慎	重に測	る必要	がある	0													:が適当		一办盖	が必要
価	課	影響を慎	重に測	る必要	がある	0											号の	B:事 C:事	業業の進 業規模	め方に・内容	実・容	
価	課	影響を慎	[重に測	る必要	がある	0											号の定	B:事 C:事	薬業の進 業規模)見直し	め方に ・内容 が必要	字・実 要	が必要に施主体
価(課題	影響を恨	[重に測	る必要	がある	0											号の定義	B:事 C:事 D:事	事業の進 事業規模 り見直し 事業の統 すが必要	め方に ・内容 が必要 合、作	容・実 要 木・廃	
価(C		影響を恨	(重に測	る必要	がある	0											号の定義	B:事 C:事 D:事 年度総	業業の 選業規直の 選業の 関業が 計が合評 でいる	め方に ・内容 が必要 合、位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容・実要 木・廃	E施主体 E止の検 A
C																	号の定義前が	B:事 C:事 D:事 年度総 度評価	事業の進事業規模の 事業規度の 事業が必要 は合い から は から は から は は は は は い に の に の に の に の に の に の に の に の に の に	め方に ・内容 が必要 合、位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容・実 要 木・廃 号 040	E施主体 E止の検 A
~	題		細	施	•	策	評	(a)		前			a	施		策	号の定義前前年	B:事 C:事 D:事 年度総 度評価	業業見の規直の が表すが会 シート の規値が要価	め方に が内へ から、 に 当 に 事 理番	容・実 木・廃 号 040	態止の検 A 010101
ССН	題総	自然工	細、ルギー	施の普及	の促進	策は、国	のエネ	・ルギー族	も策の根	幹をなす	も 自	然エネ	ルギー	の普及	との促進	は、	号の定義前が毎	B:事 C:の D:事 年度総 度評価	業業見業が合う 一個等	か内容が合いた。から、からのでは、から、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
C	題総	自然エネ	細 なルギー も。地域	施 の普及の特性	の 促進 :を生か	策 は、国 い、太	のエネ 陽光・	・ ルギー か水力	を策の根 等の計画		ききしの	然エネ である	ルギー 。地域	の普及の特性	なの促進 生を生か	は、	号の定義前が年	B C D 年度 評 ペーパー マール マール マール マール マール マール マール マール マール マー	事業の見事が合っ 一個等の規値のが要価を対し、一個等のののです。 一個をののです。 一個をののです。 一個をののできる。 一般をののできる。 一般をののできる。 これをののできる。 これをののできる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをいる。 これを	が合料理番の計画	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
ССН	題総	自然エネ	細 なルギー も。地域	施 の普及の特性	の 促進 :を生か	策 は、国 い、太	のエネ 陽光・	・ルギー族	を策の根 等の計画	幹をなす	ききしの	然エネ である	ルギー	の普及の特性	なの促進 生を生か	は、	号の定義前が年	B C D 年度 評 ペーパー マール マール マール マール マール マール マール マール マール マー	事業の見事が合っ 一個等の規値のが要価を対し、一個等のののです。 一個をののです。 一個をののです。 一個をののできる。 一般をののできる。 一般をののできる。 これをののできる。 これをののできる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをいる。 これを	が合料理番の計画	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
(с н ш с	題総	自然エネ	細 なルギー も。地域	施 の普及の特性	の 促進 :を生か	策 は、国 い、太	のエネ 陽光・	・ ルギー か水力	を策の根 等の計画	幹をなす	ききしの	然エネ である	ルギー 。地域	の普及の特性	なの促進 生を生か	は、	号の定義前が年	B C D 年度 評 ペーパー マール マール マール マール マール マール マール マール マール マー	事業の見事が合っ 一個等の規値のが要価を対し、一個等のののです。 一個をののです。 一個をののです。 一個をののできる。 一般をののできる。 一般をののできる。 これをののできる。 これをののできる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをのいる。 これをいる。 これを	が合料理番の計画	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
(с н ш	題総合評	自然エネ	細 なルギー も。地域	施 の普及の特性	の 促進 :を生か	策 は、国 い、太	のエネ 陽光・	・ ルギー か水力	を策の根 等の計画	幹をなす	ききしの	然エネ である	ルギー 。地域	の普及の特性	なの促進 生を生か	は、	号の定義前が年	B C D 年度 評 ペーパー マール マール マール マール マール マール マール マール マール マー	事業の見事が合っ 一個等の規値のが要価を対し、一個等のののです。 一個をののです。 一個をののです。 一個をののできる。 一般をののできる。 一般をののできる。 これをののできる。 これをののできる。 これをのいる。 これをいる。 これ	が合料理番の計画	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
(с н ш с	題総合	自然エネ のである ている	細 ペルギー ら。地域 うで、ガ	施 の 普 か か ドラ	の促進 を生か インに	策 は、国 込 治った	のエネ 陽光・ 設置を	ベルギー放 小水力等 で求めてし	拖策の根 穿の計画 ハく。	幹をなす が進んで	き のて	然エネ である いるの	ルギー 。地域 で、ガ	の普及 の特性 イドラ	をの促進 生を生か ラインに	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年アルカラ	BC D 度 評 ルルボ の ドル・を	基語 見いない シーク (本) を いっぱ (単) (本) を から シーク (本) できます (本) でき	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K)	題総合評	自然エキ のである ているの	細 ペルギー 5。地域 うっで、ガ 度 改	施 の 普 性ラ	(の促進 を生かインに 改善	策 は、国 し、太 沿った	のエネ 陽光・ 設置を	ベルギー放 小水力等 で求めてし 施 状 ½	を策の根 等の計画 いく。	iが進んで iが進んで	き のて	然エネる でいるの	ルギー。 地域 で、ガ 細 施 5	の 普及 の特性 イドラ	を の 促 道 生 を 生 か ラ イ ン に 価 (こ よ	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年野工光置	B: 度 評 ・をを の 方	事業の見事が合う 一価施等のく 一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K) 改	題総合評	自然エキ のである ているの	細 *ルギー 5。地域 がで、ガ 度 改	施 の 普 か か ドラ	(の促進 を生かインに 改善	策 は、国 は、大 治 治 っ た	のエネ・を	ルギーが 小水力 に 水 が 一	を策の根 等の計画 いく。	幹をなす iが進んで 一 前	き のて	然エネる でいるの	ルギー 。地域 で、ガ	の普及 の特性 イドラ	を の 促 道 生 を 生 か ラ イ ン に 価 (こ よ	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年アルカラ	B: 度 評 ・をを の 方	基語 見いない シーク (本) を いっぱ (単) (本) を から シーク (本) できます (本) でき	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ラ 040 幹を	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K)	題総合評価今	自然 エネネのでいるのでいるので、	細 ペルギー 6。地域 うで、ガ 度 改	施 の 普 性ラ	(の促進 を生かインに 改善	策 は、国 し、太 沿った	のエネ・を	ベルギー放 小水力等 で求めてし 施 状 ½	を策の根 等の計画 いく。	iが進んで iが進んで	き のて	然	ルギー域が、施施・	の 普及 の特性 イドラ	を の 促 道 生 を 生 か ラ イ ン に 価 (こ よ	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年野工光置	B: 度 評 ・をを の 方	事業の見事が合う 一価施等のく 一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K) 改革·改	題総合評価今後	自然でい 前 成果	細 *ルギー 5。地域 がで、ガ 度 改	施 及	(の促進 を生かインに 改善	策 は、国 は、大 治 治 っ た	のエネ・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・	ルギーが 小水力等 で求めてし 施 状 没	を策の根 等の計画 いく。	幹をなす iが進んで 一 前	ii	然でい 年 度 様 成果	ルギー域が、施施・	ののイ	を の 促 道 生 を 生 か ラ イ ン に 価 (こ よ	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年野工光置	B: 度 評 ・をを の 方	事業の見事が合う 一価施等のく 一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K) 改革・改善	題総合評価今後の	自 のて 前 成果の方	細 ボルギー域が 6.5.0で、 が 度 改 繊 拡 現状維持	施 施 及性 ラ	(の促進 を生かインに 改善	策 は、、国 太た 策 ②	のエネ・を	ボルギーが ・ハ水カラ ・ボックでし ・	を策の根 等の計画 いく。	幹をなす が進んで 前 ⑦	i	然でい 年 成果の方	ルギー(の) 地域が 一個	できた () () () () () () () () () (を の 促 道 生 を 生 か ラ イ ン に 価 (こ よ	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年野工光電後野	B: 度 評 ・をを の 方	事業の見事が合う 一価施等のく 一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K) 改革・改善	題総合評価今後	自のて 前 成果の方向	細 ボルボー域が 改 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	施 の	の促進を生かインに改善	策 は、国 大 治 つった	のエネ・を	施 状 (あ (((((((((((((((((を策の根 等の計画 いく。	幹をなす が進んで 前	ii	然でい 年 成果の方向:	ルギー域が 細胞 振り	ののイ	を の 促 道 生 を 生 か ラ イ ン に 価 (こ よ	は、 いし、: :沿っ:	号の定義前前年野工光電後野	B: 度 評 ・をを の 方	事業の見事が合う 一価施等のく 一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	が合いて、定番を使の根画のは、が合いでは、定番を使の根画のは、	容要木 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	態止の検 A 010101 なすも
(C H E C K) 改革・改善の方向	題総合評価今後の	自 のて 前 成果の方	細 ボルギー域が 6.5.0で、 が 度 改 繊 拡 現状維持	施 の特性 を を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の 促進 を生かインに 改善	策 は、、コ 、 治 策 ② ③ ④	のエネ・陽光・を	ボルギーが ボールボカき ボールボカき 施 状 2 (5) (6) (8)	を策の根 等の計画 いく。	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③	前	然でい 年 成果の方向:	ルギー(の) 地域が 一個	ののイ	を の 促 道 生 を 生 か う イ ン に 価 (こ ま	は、 い い い う け る	号の定義前前の陽散の陽散を今回を表する。	B: 年度 (ますの) を (は ますの) を (は ますの) は (は ま	事業見業が高シ 一力で 向 価格等い 性 価価	め・が合・野理・大の計・のでは、一、のでは、こ、	字要木 引後 * 検 * 検 * を進 1	A 010101 なすでき
(C H E C K) 改革·改	題 総合評価 今後の方向	自のて 前 成果の方向	細 ボルボー域が 改 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	施 の特性 を を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の促進を生かれている。	策 は、、。 (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な)	のエネ・を関係を変える。	ボルギーが ホルボカき 施 状 ⑤ ⑥ ⑧	を策の根 一	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	ii	然でい 年 成果の方向:	ルギー域が 細胞 振り	ののイ	を を生かった。	は、、 に い は で 大 が 大	号の定義前が野工光置後野	B: 年度 (選集見業が高シ 一力で 向 価 状状 進模し統要価 等のく 性 価 無	め・が合・料理を使う計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引後 食料が 人 進	z施主体 A 010101 なんでき
(C H E C K) 改革・改善の方向性(題 総合評価 今後の方向性	自のて前成果の方向性	細 ボー域が 皮 棚 拡 現 線 条	施	の促進が改善し	策 は、、、っ 策 で ② ③ ④	の工术・を	ボルギーカ ボール水力 ボール水力 ボールボカ ボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボ	を策の根面のく 兄	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	前	然でい (成果の方向性) (成果の方向性) (大水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	ル。で 細 掘 拡 現 米維 が 廃 」	一番 か か か か か か か か か か か か か か か か か か か	を (に ま)	能は、 い に か に が 策 派 ス	号の定義前・師・許工光置後許りと紹介	B : 年度 : 水・を の : 小	事業見業が含シ 一力で 向 価 状の 進模し統要価 等のく 性 価 第のく	め・が合・「料理・使の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後幹が 機 事務 04(z施主体 A 010101 なんでき 大
(C H E C K) 改革・改善の方向性(A	題 総合評価 今後の方向性 改	自のて前成果の方向性生生	細 ボー域が 改 で 度 細 拡 現 縦 株 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	施	の促生かに登している。	策 はし沿 策 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	の 1 	ボルギーカ ボール水力 ボール水力 ボールボカ ボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボールボ	を策の根 一大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	で 前 大 枚的	然でい 近 成果の方向性 生 ず能	ルギー域が 細胞 振り	一番 	を を 生を さって に に まって に に に に に に に に に に に に に	は、、 : b	写の定義 前 前 卸工光置 後 卸 レ 雑 上 り 報 上 り お 組 上	BC D 年度 ルハポ の 方 ・	事業見業が合う 一力で 向 価 状の で 進模し統要価	め・が合・料理・の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後幹が 機 事務 04(z施主体 A 010101 なんでき 大
(C H E C K) 改革・改善の方向性(題 総合評価 今後の方向性	自のて前成果の方向性生生	細 ボー域が 改 で 度 細 拡 現 縦 株 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	施	の促生かに登している。	策 はし沿 策 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	の 1 	ボルギーが ボルボカき 施 状 (5) (6) (8) (8) (8)	を策の根 一大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	で 前 大 枚的	然でい 近 成果の方向性 生 ず能	ル。で 細 描 拡 現 縮 休 エネル・	一番 	を を 生を さって に に まって に に に に に に に に に に に に に	は、、 : b	写の定義 前 前 卸工光置 後 卸 レ 雑 上 り 報 上 り お 組 上	BC D 年度 ルハポ の 方 ・	事業見業が合う 一力で 向 価 状の で 進模し統要価	め・が合・料理・の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後幹が 機 事務 04(z施主体 A 010101 なんでき 大
(C H E C K) 改革・改善の方向性(AC	題 総合評価 今後の方向性 改革・	自のて前成果の方向性生生	細 ボー域が 改 で 度 細 拡 現 縦 株 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	施	の促生かに登している。	策 はし沿 策 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	の 1 	ボルギーが ボルボカき 施 状 (5) (6) (8) (8) (8)	を策の根 一大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	で 前 大 枚的	然でい 近 成果の方向性 生 ず能	ル。で 細 描 拡 現 縮 休 エネル・	一番 	を を 生を さって に に まって に に に に に に に に に に に に に	は、、 : b	写の定義 前 前 卸工光置 後 卸 レ 雑 上 り 報 上 り お 組 上	BC D 年度 ルハポ の 方 ・	事業見業が合う 一力で 向 価 状の で 進模し統要価	め・が合・料理・の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後幹が 機 事務 04(z施主体 A 010101 なんでき 大
(C H E C K) 改革・改善の方向性(ACTIO	題 総合評価 今後の方向性 改革・改	自のて前成果の方向性生生	細 ボー域が 改 で 度 細 拡 現 縦 株 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	施	の促生かに登している。	策 はし沿 策 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	の 1 	ボルギーが ボルボカき 施 状 (5) (6) (8) (8) (8)	を策の根 一大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	で 前 大 枚的	然でい 近 成果の方向性 生 ず能	ル。で 細 描 拡 現 縮 休 エネル・	一番 	を を 生を さって に に まって に に に に に に に に に に に に に	は、、 : b	写の定義 前 前 卸工光置 後 卸 レ 雑 上 り 報 上 り お 組 上	BC D 年度 ルハポ の 方 ・	事業見業が合う 一力で 向 価 状の で 進模し統要価	め・が合・料理・の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後幹が 機 事務 04(z施主体 A 010101 なんでき 大
(C H E C K) 改革・改善の方向性(ACTI	題 総合評価 今後の方向性 改革・改善	自のて前成果の方向性生生	細 ボー域が 改 で 度 細 拡 現 縦 株 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	施	の促生かに登している。	策 はし沿 策 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	の 1 	ボルギーが ボルボカき 施 状 (5) (6) (8) (8) (8)	を策の根 一大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	で 前 大 枚的	然でい 近 成果の方向性 生 ず能	ル。で 細 描 拡 現 縮 休 エネル・	一番 	を を 生を さって に に まって に に に に に に に に に に に に に	は、、 : b	写の定義 前 前 卸工光置 後 卸 レ 雑 上 り 報 上 り お 組 上	BC D 年度 ルハポ の 方 ・	事業見業が合う 一力で 向 価 状の で 進模し統要価	め・が合・料理・の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後 計 ま 廃 04(を進	z施主体 A 010101 なんでき 大
(C H E C K) 改革・改善の方向性(ACTIO	題 総合評価 今後の方向性 改革・改	自のて前成果の方向性生生	細 ボー域が 改 で 度 細 拡 現 縦 株 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	施	の促生かに登している。	策 はし沿 策 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	の 1 	ボルギーが ボルボカき 施 状 (5) (6) (8) (8) (8)	を策の根 一大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大	幹をなす が進んで 前 ⑦ ③ 10	で 前 大 大 大 大 大	然でい 近 成果の方向性 生 ず能	ル。で 細 描 拡 現 縮 休 エネル・	一番 	を を 生を さって に に まって に に に に に に に に に に に に に	は、、 : b	写の定義 前 前 卸工光置 後 卸 レ 雑 上 り 報 上 り お 組 上	BC D 年度 ルハポ の 方 ・	事業見業が合う 一力で 向 価 状の で 進模し統要価	め・が合・料理・の計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	容要木 引 後 計 ま 廃 04(を進	z施主体 A 010101 なんでき 大

平成28年度事務事業評価シート(一般事務事業用)

一般会計【茅野市】

事剂	务事等	Ě名	低炭素交	通の権	等事業							2	事業期間	平成	ţ	~		年度	整理番号	02040106
担	当部	署	市民環境	部		生活致	環境課		環境保	全係	•	1	作成担当:	者名	=	井 千	舊	佳	連絡先	263
			プラン l 位置づ		〕 政 第	竞 体 系	政 5 施 5 細 施 5 事務事	章 01 章 05	第1節	うか			いるまち b球を守る		きにつな	なぐ環境	都市	をめる	* †	
計	予	算	事業名	ż			1 123 1 2							会計	コード	001	款	04 I	頁 01 目	05 事業 06
画	事	务 事	· 業の概 _{わかりやすく}	茅	野市減	202計画の	構築に向け の取組とし バスの低か	てノーマ	イカー	-通勤	普及を			理を	うう。					
			と背景	ラ に アー・ファイン アー・ファー・ファイン アー・ファイン アー・ファイン アー・フェー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファ			解決には、 III におい										要とな	:る。		
	目	対	受益 (誰のため)	=)		* . ~=	グインハー	7 → 11 m	いまだ。	5										
P		象	対象 (直接働きかけ	る)ト	イカー	通勤者 、パスの	所有者(原			FI 13										
	的	(どん	意図	低	炭素交	通を構築	する 。													
L A			・ 方 ½ やって	去長	ラック	・パスに	器を適正! ついて、ネ 県下一斉ノ	補助金制	隻等の	情報技			職員及び	市内:	企業に	参加要	清を行	īð.		
			行政活動	の結男	いらつ	くりだす	けものは何	? 指	標	名	称	単 位	J							最終目標値
N	П	活動指標	ノーマイ	力一道	動参加	1		参加3	<u>*</u>			%	数	イカー	一通勤者	多加省 数	₹÷₹	イカ-	一通勤者	
J	指標の	標									_,									- 15 - 15
	作成	成	成り	₹	効	果は	何 ?	指	標	名	称		4D- == 0							最終目標値
	八	果指標	二酸化炭	素の肖	川減			CO2削	減量			kg-CO2	市役所理 参加率1							
		尓																		

	Į	頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	luli.	事業費等	(a)	円		19, 716, 512	964, 782	963, 798	1, 253, 000
	財	国庫支出	金	円		11, 230, 000			
	源	県 支 出	金	円					
	内	地 方	債	円					
		その他特定財 般 財	源	円		5, 508, 000		842, 056	948, 000
	訳	一 般 財	源	円		2, 978, 512	964, 782	121, 742	305, 000
施	職	正 規 職	員	人		0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	員	嘱 託 職	員	人					
	数	臨 時 職	員計	人					
状		合		人		0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
· .	7		数						
		延利用(者)数	(b)						
			(b)	円	_	_	_	_	_
況		受益者負担	額	円		050.00	17.00	17.00	00.00
-		市民一人当たりのコス		円	_	352.00	17. 00	17. 00	36.00
		do do otr	目標	%		100	100	100	100
		参加率	実績	0.4		56	52	56	60
	活		達成率	%	_	56. 00	52. 00	56. 00	60. 00
	動指		目標実績	_					
	指	_	達成率	%	_	_	_	_	_
D	標		目標	90		_		_	
			実績	_					
			達成率	%	_	_		_	
0			目標			500	500	500	700
J	成	C02削減量	実績	kg-002		507	475	696	700
	単	002 P3 89. 11.	達成率	%	_	101, 40	95. 00	139, 20	100, 00
	果指		目標			101.40		100. 20	100.00
)	標	_	実績	_					
	175		達成率	%	_	_	_	_	_
	備	H27~「次世代自動車充 及事業 (02040114) 」を	電設備		葉 (02040144) 」、	「トラック、バスの	低公害車の普及事業	(02040113) Ј.Г.	ノーマイカー通勤普

		業名 低炭素		築事業		e am i da Am		I	1				事業期			~			整理番号		
担	当部	署 市民班	境部		生剂	舌環境課		環	境保全係	Ř.			作成担	当者名	=	井	f i	佳	連絡先	263	
	期			目標						実	績							課	題		
四	第 1 期	•電気自動	車の充電	器の点	検			允電器周 法)	辺の清掃	}(一部	標	識の录	がれに	ついて	- 標請	の更新	f				
半期	第 2 期	・ノーマイカ	」一通勤ウ	ィークの	の参加!	率の向上		/一マイカ :者への参		ソイーク	7 0	市職員	及び市	内事	-/-	マイカ-	一通葽	カウィー	ク参加者数	の向上	
₹	第 3 期	•電気自動	車の充電	器の点	検		• 7	定期点検	を実施()	肖耗品	きる	を換)			なし						
٤	第 4 期	•電気自動	車の充電	器の点	検		• 3	条雪時の: た電器利! ンターとも	用者から		青に	対する	6対応(=		なし						
_O									•	<u> </u>	評		西								
		F度開始後											拡	充		(2		5	7	
	尖を	考古館の 地面に表え	元電器設置 Rする方式	1場所に	こおける	5駐単標語	減か一言	形剥がれ)問題もお	ていた。ま	見 表 彳		果 ^{·····} の	現状維	持		(3		⑥ レ	9	
管	示力	式について	検討が必	要		-10-7676-6	J. O 4,7 O.	PINIZE CO.) W/_ U/\			¥				·····i					
		<u> </u>				· b	/=/ ++					向		小		(4)		8	10	
理	-	新年店 【自動車の	きの実施記 サ 車 標準 の			不爭項	(改革	・改善策	₹)	7	方	性	休廃	止	1						
	R.X	ロッキツ	正平1条6収り	7灵丈						Г	句			/	皆	減	縮	小	現状維持	拡	大
										1	生				⊐	ス	۲	投 入	の方	向 性	
						7						_									
	_	平価年度		当年度						1.1						1.1		40. 4			
		点	妥	当		性	1		効	性			効	率		性	+	総合	3 評 個	5 判 5	Ē
評		い観点 ェック	1 2	3	4	判定		2	3 4	_	定	-	2	3	4	判5			Α		
	7	ノーマイナ	h — 清	· 余 fin I	わす!	4 4 4 4	さくり :	が必要			4					4	+	Α·	↑画どおりヨ	事業を進め	るこ
		7 (1)	J 加致//~	- 3 7,01 C	, (-) () - IT METO).	2 (9)	J. 22-32									訂	<u> </u>	上が適当		
価	課																σ		事業の進めた 事業規模・F		
																	元		D見直しが』 事業の統合、		の給
	題																Ľ	•	寸が必要		
С																	_		合評価判iシート整理i		٧
н		細	拼	t	策	評	G .	価	前				細	施		策		平及計画	一個	後	
	総	充電器は近								· 专	充'				近の管理				───── 『がら適切		ŧ
E		た。利用者	からの苦	情に対	けしてし						た	。利用	者から	の苦情	青に対し	しては					
С	合	を明確にし				を を 期間 に まんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	の延長:	もあり、	参加のペ	、人数			こしてお 'カー <mark>通</mark>				施期間	の延長	長もあり、	参加のペ	人数
	評	が増加した									が	増加し	たため	これ	まで以上	Lの二i	酸化抗	大素排出	量の削減	につなが	2
K		た。									た	•									
_	価	前年度	ま 改 革	• 247	盖台	きの実	施业	· 況 「			前	1 年 度	細施質	笛 誣	価にま	: (+ <i>z</i>	、 	糸の 🌣	市性┃		
改		ny 十 2			策	評		価	前		נימ			施	,,,,,,,,,,	策		· 评	価	後	
革	今	, de		<u> </u>	双	2	5		7					充		ж	i	1T	Щ	仪	
改	後	果				į					月月	戊 果 *****									
善善	の	の ^均	見状維持			3	6		9			D	現状維持	持					ν		
の	方	方 向	诸 小			4	8)	10		ブ 		縮	小							
方向	向	性 仂	ト廃 止	1								±	休 廃 .	止							
性	性		/	皆	減	縮		見状維持	拡	大					皆		縮	小	現状維持	拡	大
^			h 45. ±8 mis =		コス			の 方	向性	<u> </u>	<u>_</u>		動希望	1100 月 4		1 スプを押し			の方	向性	* 1-
A	改革	自転車通勤	の職員か					アンケー やすい仕			ょ	り、多	らくの職	概員が					アンケー 、やすい仕		
Т	甲・	検討する。										討する									
I	改																				
0 N	善																				
S	策										L										
最	終評	価年月日	平成29	年5月1	9日	最 終	評価	責任者	当			4	生活環境	課長				1	養藤	浩 行	
_																					

事務	事業	美名	省エネル	ギー型	機器・	建物	の普	及事業	ţ						事業期間	平成		~	年	度	整理番号	} (2040107
担旨	当部	署	市民環境	部		<u></u>	活環	境課			環境保	全係			作成担当	者名	富	下	孝		連絡先		262
			プラン 位置づ		政策	策 体	系 -	政 施 細 施 事務		01	第1節	かけ	がえの	ないは	れるまち 也球を守 勿の普及	<u>る</u>	につな	ぐ環境	都市を	めさ	' †		
計	予	算	事業名	ጟ												会計	コード		款	項	į E		事業
画	事績	務事	業の概 わかりやすく	要	界市滅(食討を	行う。															• 建物(普	及につい
			と背り												体が一体をして						取り組む	יבנ	ととなっ
	目	対	受益のために	市[
Р		象	対象	- శ్ర		u stri	7 484	• 11 1. →	7														
	的	(どん	意図 な状態にしたい		コラベ	ル間点	直が言	K 双 9 ·	ବ														
L				I	コラベ	ル商品	品の情	報提	供を行	う。													
A			・ 方 ½ やって																				
		活	行政活動	の結果	からつ	くり	だす	ものは	は何?	指	標	名和	尓	単位	算出方	法・言	+算式	・目標ſ	値設定の	り考	え方なと	 最	終目標値
	評価指標	動指標																					
)	の作成	成果指	成り	₹ •	効	果	は	何	?	指	標	名 乖	尓	単位	算出方	法・言	十算式	・目標付	値設定 <i>0</i>	の考	え方なと	: 最	終目標値
		標																					

		目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
		a)	円					
貝	力 国 庫 支 出 :	金	円					
実	県支出	金	円					
<i>p</i>		債	円					
	_ ての他特定別。	源	円					
1	770 771	源	円					
施崩	選 正 規 職	員	人					
į	嘱託職	員	ᄉ					
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	.	員	人					
状		計	人					
	対象(者)	数						
		b)						
		b)	円	_	_	_	_	
況		額	円					
_	市民一人当たりのコス	<u>Р</u>	円	_	_	_	_	_
	<u> </u>	目標	_					
<u> </u>	- I	実績 ^{達成率}	%	_	_	_	_	_
70	5		%0	_		_	_	
重	. bl ⊢	目標 実績	_					
重打	i -	達成率	%	_	_	_	_	_
D 核		目標	90			_	_	
		実績	_					
		達成率	%	_	_	_	_	_
0		目標	70					
月	t	実績	_					
耳	[]	達成率	%	_	_	_	_	_
	É T	目標	70					
人科	<u> </u>	実績	_					
17	T	達成率	%	_	_	_	_	_
	1107 [du + D			(02040115) г. Га	エネルギー照明検証	事業 (02040145) (H26終了)」、「国I	内クレジット制度活
仿	用事業(02040116)(H2	26終了) î *	を統合	- 1 7 1 /m-27120m			
#	考							

